

## 美しい街並みをつくります

景色に潤いや  
やすらぎをもたらし、  
美しい街並みを  
つくります

## 身近な遊び場や 散歩道となります

散策やスポーツ、  
遊びなど  
レクリエーションの場として利用できます

## 生きものの 生息場所になります

生きもののすみかや  
移動経路となり  
多様な生命を育みます

## 練馬の歴史を伝えます

練馬区の歴史や  
武蔵野のおもかげを、  
未来に伝えます

## まちの環境を良くします

騒音の緩和、ヒートアイランド現象を  
抑制するなど、都市環境を改善します

## 防災に役立ちます

避難場所

延焼防止や避難場所といった  
防災機能があります

## みどりの機能

豊かなみどりは快適で安全な  
都市生活に欠かせない存在です

## コミュニティを 育みます

自然体験や  
農業体験、  
花壇づくりなどを楽しみながら、  
人々の交流を推進します



令和3年度

# 練馬区みどりの実態調査報告書 概要版

練馬区



ありがとう

びいちゃん練馬区

練馬みどりの葉っぱい基金は、平成16年10月に、みどりの保護と回復を目的として設置した基金です。募集期間限定の短期プロジェクトと、随時寄付できる長期プロジェクトがあり、応援したい内容を選んで寄付することができます（みどり全般への取組に寄付することもできます）。

詳しくは  
こちら  
から



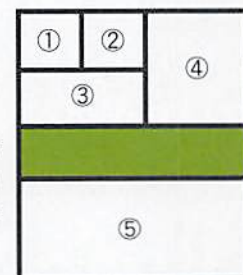
寄付金を活かした取組  
【四季の香ローズガーデンの拡張】



シンボルローズ 「四季の香」

## ■表紙の写真について

- ①カタクリ  
(清水山の森)
- ②ケヤキの街路樹  
(青梅街道)
- ③河川沿いのサクラ  
(石神井川粕谷橋)
- ④落ち葉清掃の様子  
(中村)
- ⑤樹林地と農地  
(立野町)



令和3年度 練馬区みどりの実態調査報告書 概要版  
令和4年(2022年)7月発行

編集・発行 練馬区環境部みどり推進課  
東京都練馬区豊玉北六丁目12番1号  
電話03-5984-1659





# 緑被分布図



石神井公園駅近くのカワヅザクラ並木



みどりの多い緑地協定地区の街並み



樹林地と農地が残る高松一・二・三丁目  
農の風景育成地区



びいちゃん©練馬区

- 凡 例
- 樹木地
  - 草地
  - 生産緑地
  - 特定生産緑地
  - その他農地
  - 裸地
  - 水面



令和4年に生誕160年を迎える牧野富太郎博士の  
自宅跡地にある牧野記念庭園



令和2年に開園した上石神井こもれび公園



0 1 2 3 4 km



目白通りのコブシ(区の木)並木



# 練馬のみどりを未来につなぐ

## みどりを守り、増やしていこう

### 練馬のみどりが減少しています

区は、みどりに関する施策を検討するために、5年ごとに「みどりの実態調査」を行っています。  
令和3年度の調査では、民有地のみどりが大きく減少していることが分かりました。

#### 民有地のみどりが減少

公園の整備などにより公共のみどりは増加していますが、民有地のみどりが減少しています。



#### 緑被率が低下

上空から見て、樹木地や草地、農地で覆われている土地の面積割合が年々低下しています。



#### 公共のみどりは約9ha増加しています



清水山の森



大泉学園町希望が丘公園

##### 〈10年間の区の取り組み〉

- こどもの森の開園
- 清水山の森の開園
- 練馬総合運動場公園の開園
- 上石神井こもれび公園の開園
- 大泉学園町希望が丘公園の拡張
- 補助132号線の整備 など

位置は裏面の地図参照

#### みどり全体は減少しています

10年間でみどり全体の1割（約135ha）が失われています



石神井公園 (22.6ha)

||

×

約6個

#### 区民の皆さまから

#### 「公園や緑地のさらなる整備」が望まれています

みどりの実態調査の区民アンケートでは、「今後の必要な取り組み」として6割以上の区民の皆さまが公園や緑地の整備を望んでいます。

1位  
(64.3%)

豊かなみどりをつくるため、道路や河川沿いに公園や緑地を整備する

2位  
(61.2%)

誰もが気軽に利用できるように、身近な公園や緑地を整備する

3位  
(44.5%)

練馬のみどりを守るために、民有樹林地や農地の所有者を積極的に支援する

びいちゃん©練馬区





# グランドデザインに基づき みどりのネットワークを形成します

公園を整備し、都市計画道路や河川などをつなぐ「みどりのネットワーク」の形成には長い年月を要します。  
平成30年に策定した「都市のグランドデザイン」に基づき、みどり豊かな成熟都市を目指します。

## 目指す将来像と取り組みの状況

### 公園の整備



みどりや水に触れるなど、区民が思い思いに過ごす場所や防災拠点として利用されています。

### 道路や河川の緑化



街路樹が大きく成長し、みどり豊かで快適な空間となっています。

### 樹林地の保全



雑木林や屋敷林、湧水池など、貴重な植物と出会う区民のオアシスになっています。

### 都市農地の保全



住宅地と農地が共存するなど、農を活かしたまちづくりが進み、区の魅力が高まっています。

- ★ … これからの主な取り組み
- … 1ha以上の都市計画公園・緑地
- … 幹線道路など(事業予定を含む)



## 区民の皆さまと共に進めます

### ～みどりのムーブメントの輪を拡大

#### みどりを守り育てる活動

樹林地の保全や落ち葉清掃など、民有地のみどりを地域で守る活動を行っています。



#### 練馬みどりの葉っぱい基金

令和4年度選べるプロジェクト

びいちゃん@練馬区

↓ 牧野記念庭園書斎再現



(仮称)農の風景公園

練馬

みどりの人材バンク

ボランティア登録のご案内および詳細はこちら▶



令和4年(2022年)10月発行

練馬区環境部みどり推進課

東京都練馬区豊玉北六丁目12番1号

電話 03-5984-1659



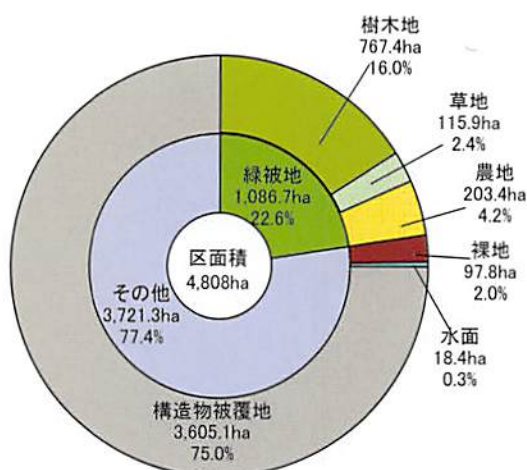
## みどりの実態調査とは

「練馬区みどりを愛し守りはぐむ条例」に基づき、区内のみどりの現状を把握するため、みどりの実態調査を5年ごとに行っています。今回は 11 回目の調査となります。

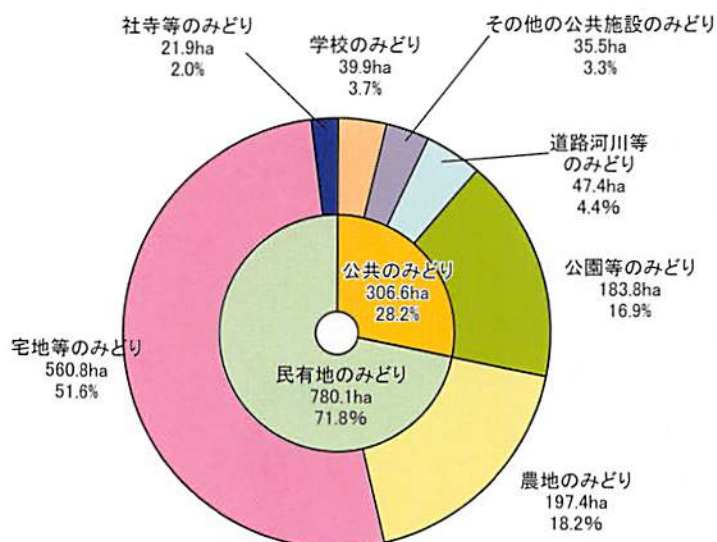
今回の調査では、緑被率と緑視率の調査を行うとともに、みどりに関する区民の意識や意向を把握するため、アンケート調査を行いました。

**緑被面積 1,086.7ha 緑被率 22.6%**

■緑被状況



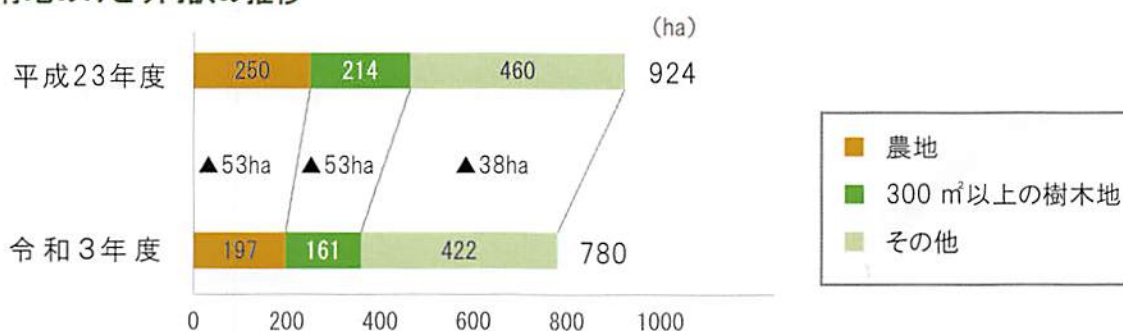
■公民別の緑被状況の内訳



■緑被状況の推移【 】内は緑被率



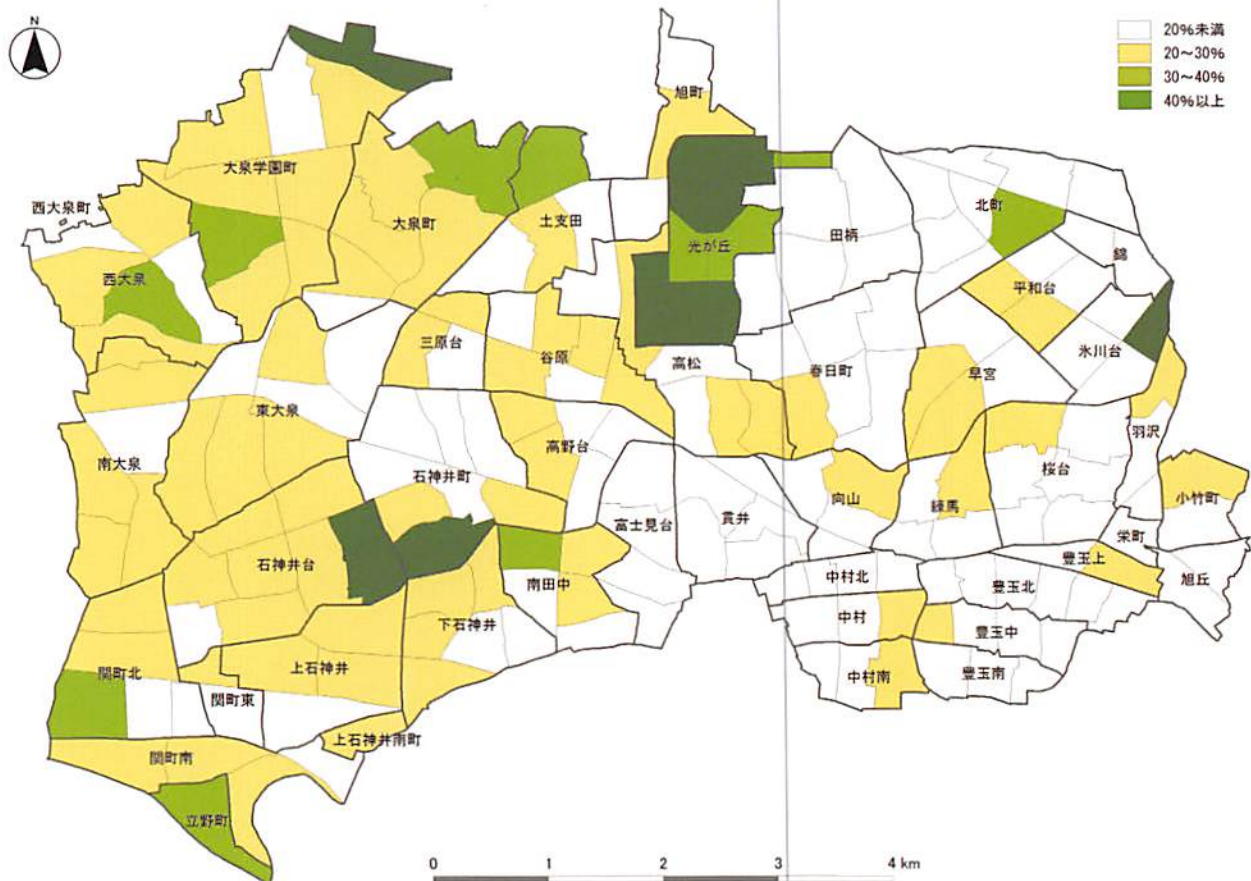
■民有地のみどり内訳の推移



緑被率…上空から見た樹木地や草地、農地で覆われた部分(緑被地)の面積が区域の面積に占める割合  
300㎡以上の樹木地…樹木(高木～低木)で覆われている面積が300㎡以上の箇所

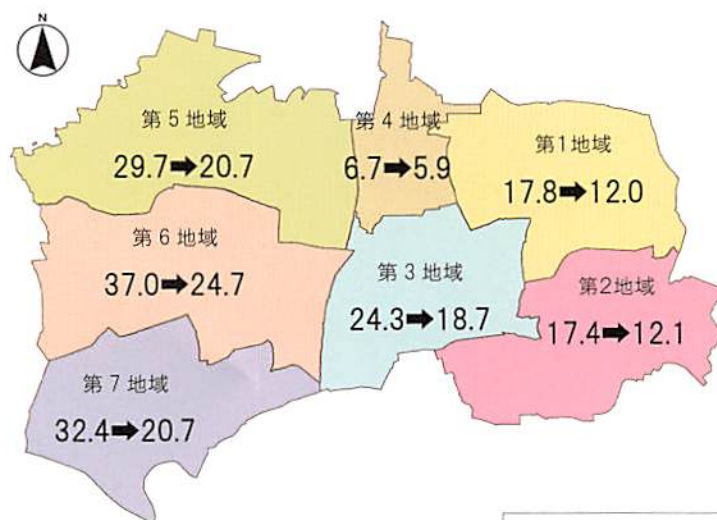
## 緑被地の状況

■町丁別緑被率 農地や大きな公園がある町丁目では、緑被率が高くなっています。



## 300 ㎡以上の樹木地の推移

■宅地等の樹木地の地域別の面積推移



平成 23 年度 → 令和 3 年度  
樹木地面積 樹木地面積  
(ha)

練馬区都市計画マスタープランの地域別に、300 ㎡以上の宅地等の樹木地について、合計面積を調べたところ、令和 3 年度は第 6 地域が最も大きく、第 4 地域が最も小さい結果となりました。

推移をみると、合計面積が大きい第 5～7 地域で、多く減少しています。



300 ㎡以上の樹木地



# 緑視率調査

## ■緑視率とは

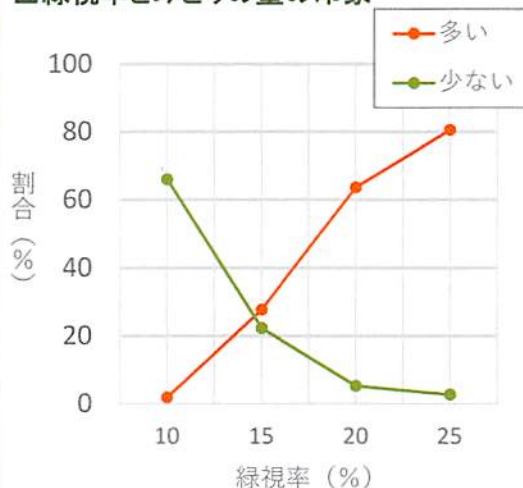
人の視野に近い、地上からの高さ1.5m、焦点距離24mm(35mmフィルム換算)の範囲を写真撮影し、その写真に占めるみどりの面積の割合のことを緑視率といいます。

「みどりの面積」÷「写真の面積(幅×高さ)」＝ 緑視率



緑視率算出のイメージ(緑視率 27.5%)

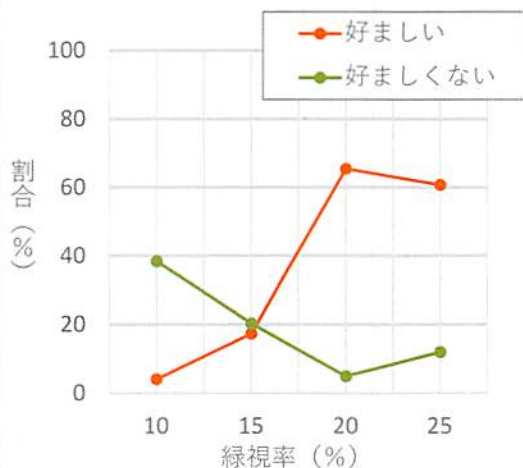
## ■緑視率とみどりの量の印象



国土交通省の調査では、「緑視率がおおよそ25%を超えると、緑が多いと感じる人の割合が高くなる傾向がある」としています。

練馬区内の住宅地の写真を用いてアンケート調査を行った結果、緑視率が高くなるほどみどりが「多い」と感じる区民は増え、緑視率が20%を超えると、約6割の区民がみどりを「好ましい」と感じる結果となりました。

## ■緑視率とみどりに対する好感度



緑視率 10%



緑視率 15%



緑視率 20%



緑視率 25%

## ■みどりの街並みづくり助成制度

区ではみどり豊かな街並みを形成することを目的に、道路沿いの緑化やそれに伴う塀等の撤去費用を助成しています。接道部を緑化することにより、緑視率は大幅に上昇します。



緑化前(23.7%)



緑化後(43.7%)

助成制度については、区ホームページをご覧ください





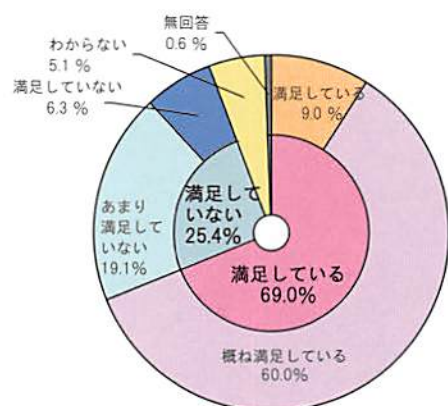
## 区民の意識・意向

■対象 練馬区在住 20 歳以上 3,000 名（住民基本台帳から無作為抽出）

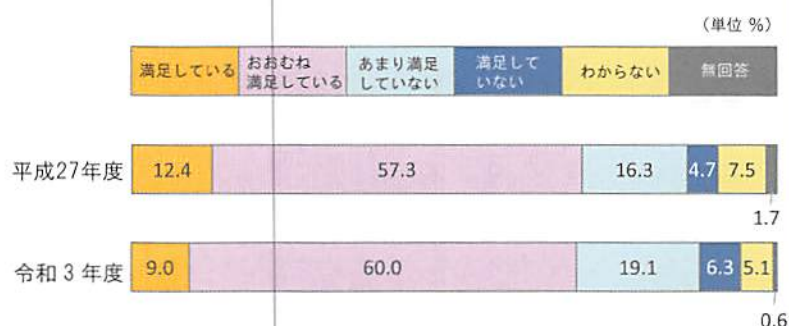
■調査期間 令和 3 年 10 月 11 日～ 11 月 9 日

■有効回収数 1,254（回収率 41.8%）

### ■練馬のみどりに満足している区民の割合



令和 3 年度の「満足」「やや満足」を合わせた割合は 69.0%で、平成 27 年度と比較すると横ばいでした。



### ■みどりを守り増やすために必要な取組(3つまで選択)

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 1 道路や河川沿いに公園や緑地を整備する    | 64.3% |
| 2 小規模でも身近な公園や緑地を整備する    | 61.2% |
| 3 民有樹林地や農地の所有者を積極的に支援する | 44.5% |
| 4 開発や建替え時の緑化規制・誘導を強化する  | 42.7% |
| 5 地域ごとに大規模な公園や緑地を整備する   | 35.5% |
| 6 緑化の義務化や助成制度を強化する      | 31.8% |
| 7 その他・無回答               | 4.1%  |



大泉学園町希望が丘公園

### ■参加してみたい緑化活動(いくつでも選択)



花壇づくり

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1 公共の花壇づくりや植替え作業    | 28.0% |
| 2 公園の清掃や除草作業        | 23.4% |
| 3 練馬みどりの葉っぱい基金への寄付  | 20.5% |
| 4 保護樹林・保護樹木の落ち葉清掃作業 | 19.9% |
| 5 憩いの森の清掃や草刈り作業     | 16.1% |
| 6 参加できない・したいと思わない   | 34.1% |
| 7 その他・無回答           | 7.1%  |



## 調査結果と練馬区みどりの総合計画

緑被率は 22.6%となり、前回調査より 1.5%減少しました。公共のみどりは増加していますが、民有地のみどりは減少し続けています。特に 300 ㎡以上の樹木地が大きく減少していることがわかりました。

アンケート調査では、練馬区のみどりに満足している区民の割合は横ばいで、みどりを守り育てるために必要な取組として、公園・緑地の整備や民有樹林地・農地への支援が上位となりました。

区では、平成 31 年 4 月に練馬区みどりの総合計画を策定し、練馬のみどりに満足している区民を 80%に増やすことを 30 年後の目標としています。今回の実態調査の結果を今後の取組に活かし、練馬のみどりを未来へとつなげていきます。